

この取扱説明書（据付工事説明書付）を必ずお読みください。

お客様へ

工事店様へ

2504875HC8802

メルコエアテクノロジー



防霜用パワーファン 高所取付用

取扱説明書（据付工事説明書付）

形名

PG-60HTG1	3相	200V	50/60Hz
PG-70JTG1-50	3相	200V	50Hz
PG-70JTG1-60	3相	200V	60Hz
PG-70GTG1-60	3相	200V	60Hz
PG-80HTG1-50	3相	200V	50Hz
PG-80HTG1-60	3相	200V	60Hz
PG-100HTG1	3相	200V	50/60Hz
PG-100KTG1-50	3相	200V	50Hz
PG-100KTG1-60	3相	200V	60Hz

■この製品は防霜専用です。
他の用途に使用しないでください。

お客様へ

ご使用前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

お客様自身での据付工事はしないでください。（安全や機能の確保ができません）

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

工事店様へ

この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。電気工事は販売店様・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。

■この製品は3相200Vです。
製品仕様と電源を確認して据付工事を行ってください。

据付工事終了後は、必ずお客様にこの説明書をお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

1.安全のために必ず守ること

お客様へ

工事店様へ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または建物・機械などの損害に結びつくもの
-----------	----------------------------------	-----------	------------------------------------

お客様へ

工事店様へ

警告		警告	
禁止	ポールに登らない 転落・感電によるけがの原因。	禁止	定格電圧・定格周波数以外では使用しない 火災・感電の原因。
分解禁止	どんな場合でも改造しない。分解修理は修理技術者以外の人は行わない 火災・感電・けがの原因。 修理はお買上げの販売店または当社にご相談ください。	禁止	防霜用途以外には使用しない 火災・感電・けがの原因。
指示に従う	据付けは専門業者に依頼する 落下・漏電・感電や火災の原因。	指示に従う	高所に設置する けがの原因。
	シーズン前および自然災害発生後は異常がないか点検を行う 落下・焼損の原因。	指示に従う	本体の電線に無理な力がかからないように配線する 感電・漏電による火災発生の原因。
	振動が大きい、羽根が回らないなどの異常時には、使用を中止する 落下・焼損の原因。	指示に従う	本体固定ボルト・羽根固定ナットは確実に 落下によるけがの原因。
	古くなった機器は買い換える 腐食・劣化による落下の原因。	指示に従う	漏電ブレーカを確実に取付ける 漏電のときに感電の原因。
		指示に従う	保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る 感電やけがの原因。
		指示に従う	据付工事完了後は、ポールの足場ボルト（地上から2.0m未満のもの）は必ず 一般の人が登り、感電や転落事故の原因。
		指示に従う	アース工事は必ず有資格者である電気工事士が電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に 漏電のときに感電の原因。

お客様へ

工事店様へ

注意		注意	
禁止	使用周囲温度は10℃以下です 10℃を越えての使用はしない 感電・漏電による火災、けがの発生する原因。	禁止	衝撃を与えない 感電や火災の原因。
指示に従う	製品に異常な振動が発生した場合は使用しない 製品・部品に落下によりけがの原因。	指示に従う	電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って行う。絶対に「手より接続」はしない。又、電源電線の結線部分は安全上、JIS C 8340の「電線管用金属製ボックス」内で行う 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。
	長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカを切る 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。		開梱・据付け・保守点検およびお手入れの際は手袋を着用する 端面などでけがの原因。

2.運搬と設置のお願い

工事店様へ

運搬

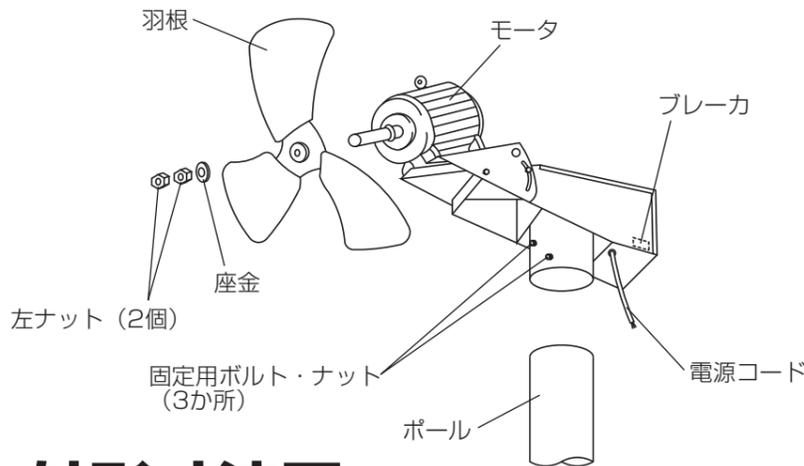
- 羽根・シャフト・コード類を持って運搬しないでください。
- 製品をつり上げるときは、羽根や本体をポールに当たらないよう注意してください。
- 首振り部を無理に回さないでください。

設置

- この製品は高所取付用です。危険防止のため、人が容易に触れることができる場所には据付けしないでください。
- 羽根を締付けるナットは左ねじです。間違えないようにしてください。また、ナットは2個使用のダブルナット方式です。
- シャフトの先端ねじ部・羽根差込部・左ナットには、ごみ・砂等が付かないように注意してください。
- 首振り部を無理に回さないでください。
- 設置前の現場保管は必ず製品に雨水がかからないような対策をしてください。
- 柱（防霜ファン専用鋼管ポール）は機種に合ったものを使用してください。
- 制御盤・サーモスタットは防霜ファン専用のもの（市販品）を使用してください。

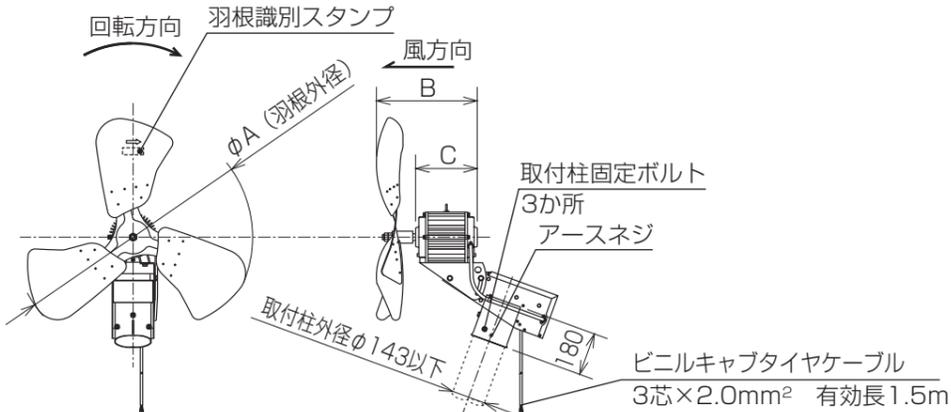
3.各部のなまえ

工事店様へ



4.外形寸法図

工事店様へ

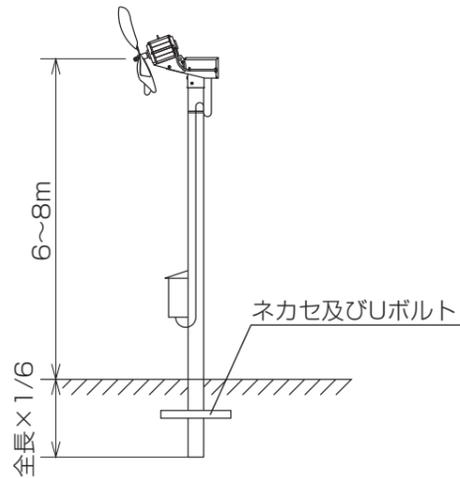


■変化寸法表

単位 (mm)

形名	羽根枚数	羽根識別スタンプ	本体識別ステッカー	A	B	C
PG-60HTG1	4	スタンプなし	6H	620	300	190
PG-70JTG1-50	3	7J5・7G6	7J5	700	360	210
PG-70JTG1-60	3	7J6	7J6		330	190
PG-70GTG1-60	3	7J5・7G6	7G6	800	364	210
PG-80HTG1-50	3	8H5	8H5		450	240
PG-80HTG1-60	3	8H6	8H6	1000	400	240
PG-100HTG1	3	10H	10H		420	260
PG-100KTG1-50	3	10K5	10K5	1000	454	280
PG-100KTG1-60	3	10K6	10K6		440	280

5.設置例

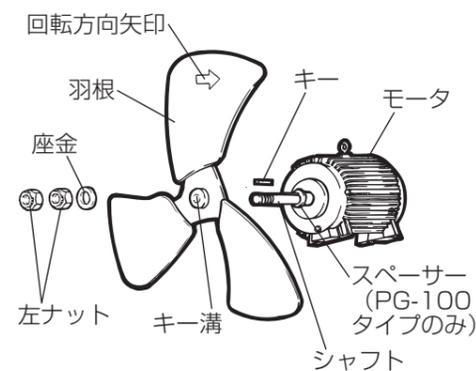


6.取付方法

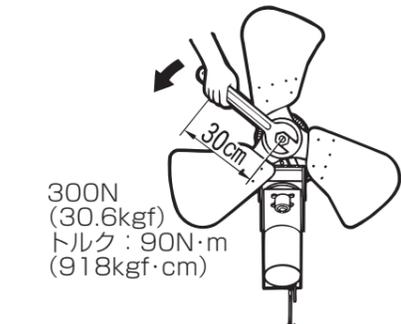
⚠ 注意

- モータ（本体）に、羽根を取付ける際、組合せが正しいことを確認する
〔4.外形寸法図の変化寸法表を参照してください〕
焼損や部品の破損・落下によるけがの原因。

※羽根を止めるナットは左ねじです。



※羽根形状はPG-100タイプを示します。



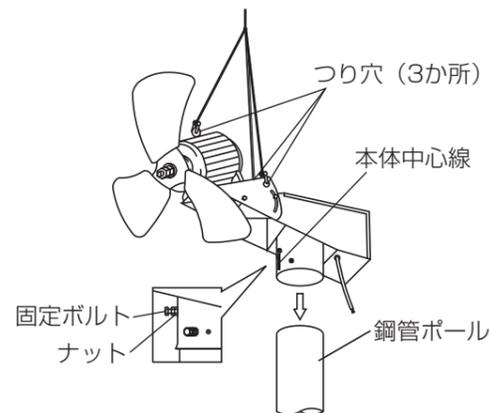
締付トルク (N・m) = 加える力 (N) × 軸からの寸法 (m)

形名	締付トルク
PG-60HTG1	40~50N・m(408~510kgf・cm)
PG-70JTG1-50・60	50~60N・m(510~612kgf・cm)
PG-70GTG1-60	
PG-80HTG1-50・60	
PG-100HTG1	80~90N・m(816~918kgf・cm)
PG-100KTG1-50・60	

お願い

- 羽根はバランスが保たれていますので、ていねいに取扱ってください。
(取扱いが悪いと、回転中に異常振動を起こしたり破損の原因となります)
- 羽根をものに当てたり、落下させたりしないでください。

ポール径がφ101.6かφ114.3の場合はシステム部材の専用アタッチメント (PG-140B2) をご使用ください。



本体を専用鋼管ポールに取付けます。

- ①固定ボルトをポールが入るようにゆるめます。
- ②本体を図のように3点でバランスを取り、つり上げ、ポールにかぶせるようにして入れます。
- ③本体中心方向を、本体中心線で調整します。(無理な力で行いますと、破損のおそれがありますので注意して行ってください)
- ④固定ボルトをしっかり締め、ナットを締めます。(3か所)

工事店様へ

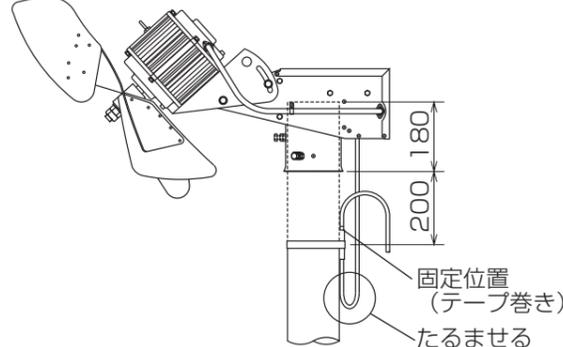
7.電気工事

工事店様へ

電気工事は販売店様・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。

- 大量に設置する場合や配線長が長い場合は、電圧降下の起こりにくい電気配線をしてください。
- 電気設備技術基準に基づき、電気工事士によるD種接地工事（アース）を行ってください。
- 電源コードの接続部は防水性、耐候性を有する絶縁材にて保護してください。
- 本体電源は、下図のように固定位置（テープ巻き）を固定し、首振り時に引っ張り等がないようにたるませてください。

<電源コード固定例>



8.試運転

工事店様へ

据付工事、電気工事終了後、正常に運転できるか使用者立会いのもと試運転を行ってください。

- 1.固定ボルト・スタンド・モータ・羽根は確実に取付けられていますか。
- 2.電源コードに傷・極端な折曲がりはありませんか。また羽根および首振り部分に接触していませんか。
- 3.正しくアース工事がしてありますか。
- 4.異常な振動や騒音がありませんか。
- 5.回転方向が逆ではありませんか。
(回転方向を修正する場合は、3本の電源のうち2本を入れ替えてください)
- 6.首振り状態・風の到達状況は良好ですか。

9.使用方法

お客様へ

サーモスタット（市販品）で自動運転ができますので、温度設定に注意し防霜効果をより高めてください。

- サーモスタット動作温度のめやす
 - ・新芽が出始めるころ・・・+3~+5℃
 - ・新芽が出そろったころ・・・+5~+7℃
- ※設定温度は地元の農業試験場、普及所などから指定された温度がある場合はそれに従ってください。

10.保守点検

お客様へ

安全および製品寿命を長くするために保守点検は必ず行ってください。

- ・保守点検時に、首振り部を無理に回さないでください。
- ※台風等自然災害が発生した場合は、異常がないか点検を行ってください。

時期	実施項目
シーズン前 運転開始の約1か月前を目安に点検・試運転を行ってください。	①電源を入れ、回転および首振り動作の確認をしてください。 ②モータベース・ギヤカバー・スタンド部の発錆状態を確認してください。 (必要に応じて交換を行ってください) ③サーモスタットの動作を確認してください。 ④モータの異常音・振動・電源コードが羽根および首振り部分に当たっていないか確認してください。
シーズン中	①ときどきモータの異常音・振動、電源コード・首振りポールの点検をしてください。
シーズン後 長くご使用いただくために専門業者に補修塗装を依頼してください。	①全ての電源を切ってください。 ②サーモスタットはリード線ははずして保管してください。 ③発錆箇所はないか点検してください。(必要に応じて交換を行ってください) ④防蟻対策をしてください。

※上記の実施項目で異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源を切ってから、専門の工事店へご依頼ください。

11.アフターサービス

お客様へ

アフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、当社へご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの防霜用パワーファンの補修用性能部品を製造打ち切り後9年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

12.仕様

工事店様へ

形名	羽根径 (cm)	電圧 (V)	周波数 (Hz)	出力 (kW)	極数 (P)	風量 (m ³ /sec)	騒音 (dB)	俯角範囲	最大負荷電流 (A)	質量 (kg)
PG-60HTG1	62	3相 200V	50/60	0.75	6	9.8/12.5	54/57	15° ~50°	3.9/4.1	31
PG-70JTG1-50	70		50	0.98		20.5	57		6.3	35
PG-70JTG1-60			60	0.98		21.5	57.5		6.5	33
PG-70GTG1-60	70		60	1.30		25.0	60		8.0	35
PG-80HTG1-50	80		50	1.98		34.5	62		10.8	43
PG-80HTG1-60			60	1.98		35.0	62		11.1	43
PG-100HTG1	100		50/60	2.49		38.7/44.2	63.5/66		11.7/12.5	47
PG-100KTG1-50	100		50	2.98		52.0	66		14.4	49
PG-100KTG1-60			60	2.98		53.0	66		14.9	49

※風量・騒音はファン前方6m地点で測定した値です。
※使用周囲温度-10℃~+10℃まで。

製造販売元
メルコエアテクノロジー株式会社

技術指導元
三菱電機株式会社